チッキー

NPO法人スポーツドアあずま　平成28年度東京アスリート・サイクル定着促進事業

『チャレンジスポーツ教室（バドミントン）』

―― 2016.12.11 in 八広地域プラザ「吾嬬（あづま）の里」――

クラちゃん

東京都および公益財団法人東京都スポーツ文化事業団は、子供たちがトップアスリートから直接指導を受けられる「東京アスリート・サイクル定着促進事業」を行っています。これまでに、ミュンヘンオリンピック男子バレーボール金メダリストの西本哲雄さん、トラック競技でオリンピック3大会連続出場の弘山晴美さんなど、さまざまなスポーツのトップアスリートを地域スポーツクラブに派遣しています。

今回は、墨田区で活動するNPO法人スポーツドアあずまで、バドミントン元日本代表選手の池田信太郎さんを講師に招いて開催されたスポーツ教室を訪問しました。この日は全3回ある教室の2日目。ウォーミングアップを済ませたら、さっそくラケットとシャトルを持ってスタートです。教室のメニューはシャトルを打ち上げてラケットでキャッチする基本的な練習からはじまり、強くシャトルを打ち込むスマッシュとロブの実践的な練習へと段階的にレベルアップ。子供たちはみるみる上達し、バドミントンの楽しさや魅力に触れる充実の1時間半となりました。

東京アスリート・サイクル定着促進事業とは？

国際大会や全国大会で活躍したトップアスリート等を地域スポーツクラブが企画するスポーツ教室に指導者として派遣し、その経験と能力を地域スポーツに還元していくことを目的とした事業です。さらに、この事業は子供たちが多様なスポーツを経験することにより、スポーツに親しむ機会を創出し、才能の発掘を目指しています。

1 池田さんを囲んで、みんなで記念撮影

2 ミートポイントやフォームを丁寧に指導

3 シャトルを真上に打ってラケットでキャッチする練習にトライ

今回の講師

池田信太郎さん

1980年生まれ、福岡県出身。2007年の世界選手権で、男子ダブルス日本人男子初となる銅メダル獲得。2008年北京オリンピック、2012年ロンドンオリンピックをはじめ多数の国際大会に出場。2015年9月に現役を引退し、現在はバドミントンの普及・強化に努めている。

子供時代は、たくさんのスポーツに触れて選択肢を増やしていくことが大切だと思っています。今回は、子供たちがバドミントンを選択肢のひとつに加えられるように、競技の楽しさや面白味、特徴を知ってもらうことを第一に指導しました。子供たちにはこうした事業などを通していくつものスポーツを学び、好きなものを選んで打ち込んでもらいたいですね。

スマッシュにチャレンジしました！

「半身で構える」「頭の前でシャトルをとらえる」「上半身をまわす」など池田さんからコツを学んで、みんな気持ち良くスマッシュを打ちました。

全身を使って打ち込もう！

クラブ紹介

NPO法人 スポーツドアあずま

理事長　坂井正廣さん

「トップアスリートの技術を体感して欲しいという思いから、クラブとしてはじめて今回の事業を行いました。子供たちの可能性の拡大につながる良い機会になったと思います。今後も、スポーツを通して子供たちの成長を促す活動に取り組みます」

［お問い合わせ］
〒131-0041
東京都墨田区八広4-35-17八広地域プラザ内
TEL:03-3617-9002
FAX:03-6657-0491
URL:http://www.sd-azuma.com/